

萩の台・東山駅圏域 データ集

1. 歴史・なりたち

生駒山東斜面から麓にかけて小平尾地区、矢田丘陵西斜面から麓にかけて乙田地区に古くから農業を中心とした田園集落を形成してきました。昭和40年頃から南生駒駅徒歩圏を中心に徐々に宅地化が進み、昭和50年代には、圏域内最大の計画的市街地である萩の台住宅地が開発されると共に萩の台駅が新たに開業し、市街化区域内においては、急速に人口が増加し、学校等の公共施設の整備も同時に行われました。

2. 特徴

市の最南端に位置し、東は大和郡山市、南は斑鳩町・平群町、西は東大阪市に隣接しています。生駒駅までの所要時間は、萩の台駅から8分、東山駅から11分、大阪難波駅まで約40分の利便性です。東は生駒山、西は矢田丘陵の緑に囲まれた生駒谷に市街地が形成され、中央を竜田川が北から南へと流れ、これに沿って近鉄生駒線と国道168号線が並走しています。国道168号線のバイパス整備が進んでいる区間では、新たに沿道サービス施設としてコンビニエンスストアが出店しています。

3. 概況

(1) 町別人口の増減 (2020年→2040年)

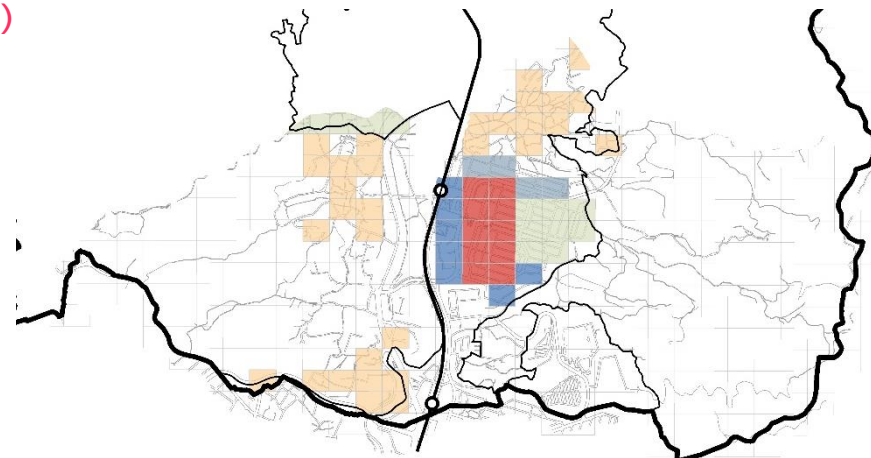
町名	入居開始年	生駒市第2期人口ビジョン (人)												住民基本台帳 (R2.4.1) 世帯数
		総人口			14歳以下			15歳以上74歳以下			75歳以上			
		2020年	2040年	増減率	2020年	2040年	増減率	2020年	2040年	増減率	2020年	2040年	増減率	
萩の台住宅地	S56	2,937	2,322	-20.9%	280	273	-2.5%	2,117	1,397	-34.0%	540	652	20.7%	1,276
萩の台	—	846	792	-6.4%	154	121	-21.4%	588	542	-7.8%	104	129	24.0%	330
東山町	—	467	457	-2.1%	55	63	15.9%	373	314	-15.8%	39	80	106.7%	217
小平尾町	—	2,484	2,303	-7.3%	286	328	14.8%	1,891	1,522	-19.5%	307	453	47.7%	1,060
合計	—	6,734	5,874	-12.8%	775	785	1.3%	4,969	3,775	-24.0%	990	1314	32.7%	2,883

※生駒市第2期人口ビジョンとは、国立社会保障・人口問題研究所から2018年に公表された『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)』を基に、生残率や移動率といった人口推計に必要なパラメーターを設定し推計したものです。

(2) 人口密度の増減 (2020年→2040年)

町名	生駒市第2期人口ビジョン 人口密度(人/ha)		
	2020年	2040年	増減率
萩の台住宅地	81.6	64.5	-20.9%
萩の台	60.4	56.6	-6.4%
東山町	33.4	32.6	-20.9%
小平尾町	9.8	9.1	-7.3%

※人口密度は、山間部など極端に人口が少ない地域を含む町単位での平均値となり実態と乖離している場合があります。



人口増減の予測

(3) 交通

拠点駅	萩の台駅	東山駅
● 乗降者数	2,634人/日(H30.11調査)	3,761人/日(H30.11調査)
● バス路線数	2本(うちコミュニティバス路線数2路線)	1本

方面・経由	6:00-9:00 通勤時間帯 (本/時)	9:00-17:00 昼 (本/時)	17:00-20:00 帰宅時間帯 (本/時)
コミュニティバス萩の台線 萩の台住宅地(萩の台駅)	0.3	0.8	0.3
コミュニティバス萩の台線 萩の台(萩の台駅)	0	0.5	0
近畿大学奈良病院(東山駅)	3.3	3.3	0.3

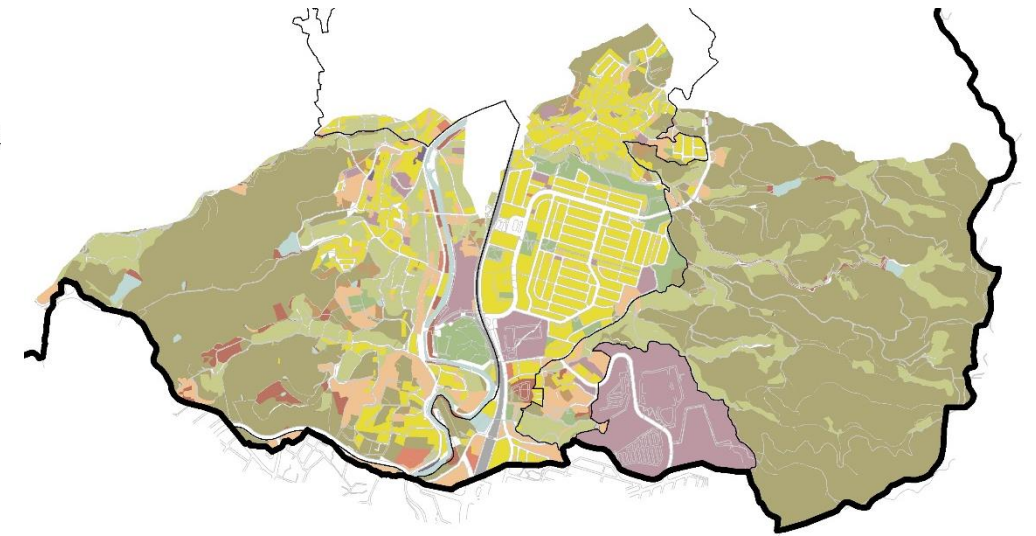
2020年10月時点の奈良交通バス、生駒市コミュニティバス時刻表より、時間帯別に各方面のバス本数平均値を集計したものです。

(4) 土地利用

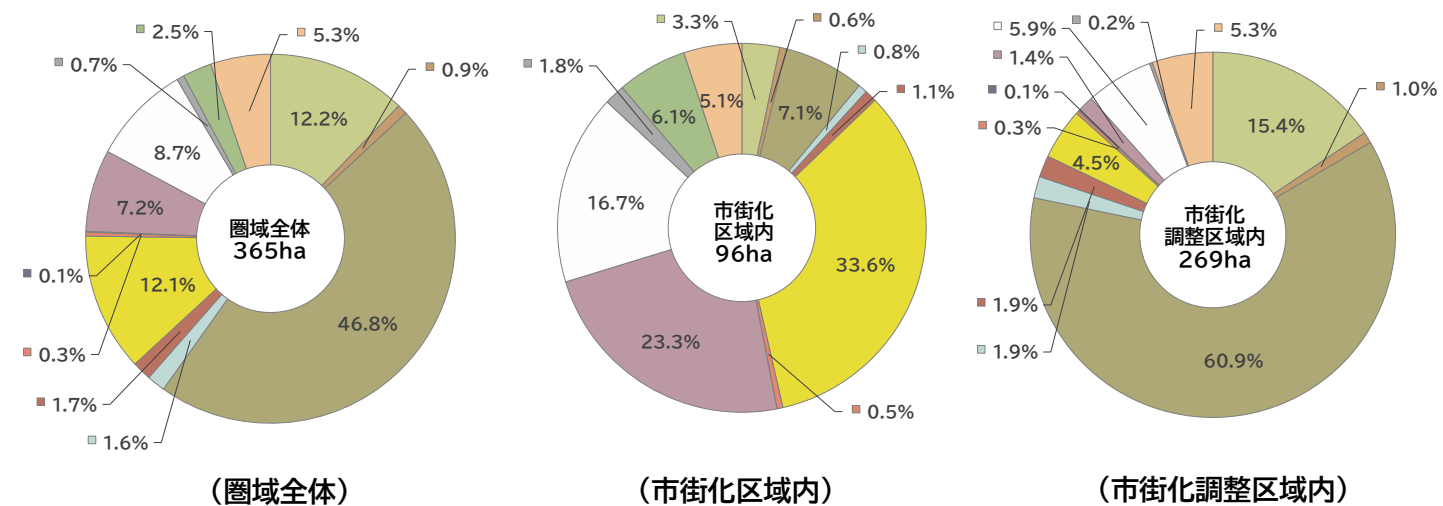
土地利用の状況 ※都市計画基礎調査(H26)より

土地利用現況

- 田
- 畑
- 山林
- 水面
- その他の自然地
- 住宅用地
- 商業用地
- 工業用地
- 公益施設用地
- 道路用地
- 交通施設用地
- 公共空地
- その他の空地



土地利用の割合



4. 都市施設・地域資源の立地状況と市民意識

市民意識調査結果

都市施設・生活利便施設

お住まいの地域における
現状の満足度・今後の重要度の調査結果

〈満足度 低 × 重要度 高〉

- ・国道・県道等の幹線道路の整備状況
- ・身近な生活道路の整備状況
- ・歩行者・自転車のための道路の快適性・安全性
- ・公共施設や駅舎・駅周辺等における歩道の段差解消、エレベーター設置など
- ・災害に対するまちの安全性
- ・日常の買い物の便利さ
- ・高齢者福祉施設への行きやすさ
- ・病院・診療所等への行きやすさ

※2019年12月に4,000人を対象として、これからの10年間で目指すまちの姿や重点的に取り組む施策の検討のため実施した市民意識調査(アンケート)の本圏域を含む南生駒駅周辺地域の声を集めたものです。



萩の台第2公園



矢田丘陵遊歩道



土地利用

- 市街地ゾーン
- 商業・業務地
 - 低層住宅地
 - 複合住宅地
 - 田園集落ゾーン
 - 山林・緑地ゾーン

- 行政界
- 市街化区域界
- 国道・県道・主要地方道
- その他の道路
- 駅
- 鉄道
- 路線バス
- コミュニティバス
- 街路樹

- 小中学校
- 保育園・幼稚園
- 公共施設
- コンビニ
- 病院診療所
- 福祉施設等
- 主要歴史文化資源



生駒山・竜田川



緑道

市民意識調査結果

居住環境・コミュニティ

お住まいの地域における
現状の満足度・今後の重要度の調査結果

〈満足度 高 × 重要度 高〉

- ・子どもの教育環境の良さ
- ・治安の良さ
- ・閑静でゆとりのある住環境
- ・総合的に見た地域への満足度
- ・地域内の知り合いや頼れる人の多さ

〈満足度 低 × 重要度 高〉

- ・災害時等の自分の住まいの安全性
- ・災害時等の避難場所や避難経路
- ・商店街など身近なお店の活気
- ・地域での自分の思いや声の届きやすさ
- ・地域活動の世代交代の進み具合

※2019年12月に4,000人を対象として、これからの10年間で目指すまちの姿や重点的に取り組む施策の検討のため実施した市民意識調査(アンケート)の本圏域を含む南生駒駅周辺地域の声を集めたものです。